



「活力・夢・安心の大阪」づくりを

迎春

難局だからこそ自身の可能性を信じて

大阪市議員 杉田 忠裕



あけましておめでとうございます。
昨年からの世界的な金融危機の中、大阪市を取り巻く環境は依然として厳しく、非常事態にある財政は、なお予算を許さぬ状況です。いかなる困難があろうとも確固たる信念で大阪市の未来ビジョンを市民に示し、情報公開の徹底と大胆な見直しを断行しなければなりません。

行財政改革に後戻りは許されません。厳しい財政状況にあっても市民が安心できる、よりきめ細かな「セーフティーネットの構築」や「福祉の向上」に一層取り組んでいきます。

淀川区においては本年3月に区役所新庁舎が完成します。今後、現区役所用地の活用法が大きな課題となるため、区民の皆様のご意見に耳を傾け、進むべき方向を探ってまいります。

活気にあふれ、芸術・文化の花咲く国際都市大阪の再構築を図るとともに、次代を担う子どもたちの夢を育むことができるまち大阪を創造し、未来を見据えた大阪市の着実な発展のため、「活力・夢・安心の大阪」づくりを進めていきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

大阪府議会議員 加治木一彦



新年明けましておめでとうございます。

米国のサブプライムローン問題に始まった金融危機は、日本の景気にも大きな影響を与えています。大変なときだからこそ、難局を克服するための知恵や実力が問われます。

米国のオバマ次期大統領は演説で「変化は待っていても起きない。私たち自身が求めている変化そのものなのだ」と指摘しています。私たち自身の可能性を信じるのが求められるのではないのでしょうか。

その上で、私たちに足りない部分をどうやって大阪に、淀川区に引き込んでくるかが大切になります。

たとえば、北摂地域に広がる「彩都」は成長が見込める医薬・バイオ産業の集積が進んでいます。新大阪駅を抱える淀川区に途中下車したくなる「何か」をつくることを考えてはどうでしょうか。

「地球規模で考え、地域で行動する」。いろんな物事が複雑に絡み合う現代社会にあってこの視点は重要だと思います。この街に暮らし、働く一人として皆様とともに語り、知恵を出しあえる議員でありたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。

お知らせ

市営住宅入居者募集

募集期間 2月4日(水) から
2月18日(水) 消印有効

※申込書は2月4日から杉田・加治木事務所で配布します。

小児救急電話相談

夜間の子どもの急病時、病院に行ったほうが良いかどうかの相談にお答えします。

※受付時間は午後8時～翌朝8時

プッシュ回線

ダイヤル回線・携帯電話など

☎ #8000

06-6765-3650

「自動体外式除細動器 (AED)」の巻

Q：AEDとは何ですか？

A：心筋梗塞などで心臓が正常に働かなくなった場合に、電気ショックで心臓の鼓動を回復させる装置です。AEDが使い方を音声で指示してくれるので、講習を受ければ誰でも使えます。

Q：どこで教えてくれますか？

A：淀川消防署 (TEL: 6308-0119) が1,2ヶ月に1回の割合で無料で講習会を開いています。職場や地域などで人数が集まれば、出張講習会も可能とのことですので、詳しいことは問い合わせてください。

Q：AEDに対する公明党の取り組みは？

A：1989年11月に救急隊員が使えるように国会で取り上げたのを皮切りに、2003年3月には一般の人でも使えるように提案しました。04年7月に実現した後は講習実施の予算化や、駅や公共施設など設置場所の拡大を支援してきました。

加数
さ治え
ん木て
其の十六